

専門研修「地域保健」

【日時】	令和2年10月30日（金）、11月6日（金） 9:00～17:00
【会場】	特別区職員研修所
【受講者数】	66名
【講師】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国立感染症研究所感染症疫学センター 職員</li> <li>・一般財団法人日本環境衛生センター東日本支局環境生物・住環境部環境生物課 技術調査役・環境衛生分野担当 中臣 昌広 氏</li> <li>・株式会社ルネサンス常務執行役員営業本部副本部長ヘルスケア研究開発部長 シナプソロジー研究所長 望月 美佐緒 氏</li> <li>・帝京大学大学院公衆衛生学研究科教授 福田 吉治 氏</li> <li>・原宿カウンセリングセンター 高橋 郁絵 氏</li> <li>・武蔵野大学看護学部看護学科教授 中板 育美 氏</li> <li>・昭和大学歯学部スペシャルニーズ口腔医学講座口腔衛生学部門講師 内海 明美 氏</li> </ul>
【研修内容】	<p>&lt;目的&gt; 地域保健業務に関する専門知識を習得し、今後の地域保健活動に活かせる職務遂行能力の向上を図る。</p> <p>&lt;内容&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①新型コロナウイルス感染症等の最新情報</li> <li>②新型コロナウイルス感染症対応を踏まえた災害時の避難所の衛生対策</li> <li>③魅力的なオンライン健康教育の進め方 ～新型コロナ禍における住民サービスの充実～</li> <li>④行動経済学の保健業務への応用：ナッジ理論をどう活用するか</li> <li>⑤アディクションの理解と地域における支援</li> <li>⑥母子保健における児童虐待の発見と連携</li> <li>⑦授乳・離乳の支援ガイドに基づく乳幼児の口腔機能と食べる機能の発達</li> </ol> <p style="text-align: right;">〈講義の様子〉</p> 
【受講生の声】	<p>○研修を通して、普段従事している業務内容や自分の知識・考え方を振り返る機会となりました。</p> <p>○知識を最新のものに更新できたり、新たな視点で物事をとらえ幅広い視野をもつことができたり、能力の向上につながりました。</p> <p>○今後求められるオンラインでの健康講座や、現在直面している新型コロナウイルスへの対策など、より身近なテーマについて学ばせていただく貴重な機会となりました。</p> <p>○専門分野以外にも聞くことができたので良かったです。</p> <p>○新型コロナウイルス感染症蔓延で、新しい生活様式が求められる中、保健師として今知りたい、身に付けたい内容の研修でした。</p> <p>○コロナ禍でしか学べない保健師としての知識を身に付けることができました。</p> <p>○職種制の研修では、聞くことのできない講義を聞くことができ良かったです。</p>